

2025

人権啓発入賞作品集



人は誰でも自分らしく、そして幸せに生活するという基本的な権利を、生まれたときからもっています。この権利を「人権」といいます。

熊本市は、身近な生活の中で「互いに認め支えあい、だれもが平等に参画できる社会の実現」を目指しています。

毎年、熊本市人権啓発市民協議会と熊本市・熊本市教育委員会では、人権啓発作品を募集しています。

今年度は、絵・ポスター、詩、標語、川柳などに、園、小・中学校の部で2,162点、一般の部で1,645点の力作が寄せられました。

ここに、その中から最優秀賞、ラブミン賞、優秀賞、特別賞に選ばれた作品と、入選された方のお名前を紹介いたします。

目 次

絵・ポスターの部	●小学校1・2年生	2
	●小学校3・4年生	3
	●小学校5・6年生	4
	●中学校1・2年生	5
	●中学校3年生	6
	●一般	7
絵手紙の部	●一般	8
詩の部	●小学校1年生	9
	●小学校2年生	10
	●小学校3年生	11
	●小学校4年生	12
	●小学校5年生	13
	●小学校6年生	14
	●中学校1年生	15
	●中学校2年生	16
	●中学校3年生	17
短いメッセージの部	●小学校1・2年生	18
	●小学校3・4年生	19
	●小学校5・6年生	20
	●中学校1・2年生	21
	●中学校3年生	22
標語の部	●一般	23
川柳・肥後狂句の部	●一般	24
詩・メッセージの部	●一般	25
ねえねえ先生	●保育園・幼稚園特別賞	26

絵・ポスターの部

小学校一・二年生

最優秀賞



北部東小学校 2年 福元 結仁 さん

最優秀賞



飽田東小学校 1年 高宗 たお さん

優秀賞



川上小学校 2年 清田 菜々華 さん

優秀賞



楠小学校 1年 はらだ ゆうき さん

優秀賞



秋津小学校 2年 二羽 瑛心 さん

優秀賞



北部東小学校 1年 関谷 笠 さん

入選

- 小2 碩台小学校 荒口 愛結 さん
- 小2 自川小学校 佐藤 慶 さん
- 小2 自川小学校 ムラサキ・ウイリアム・純太郎 さん

- 小1 川上小学校 上妻 千絵 さん
- 小1 楠小学校 みね はるか さん
- 小1 弓削小学校 すぎなが かんな さん

絵・ポスターの部

小学校三・四年生



壺川小学校 4年 福井 遥珂 さん



川上小学校 3年 中山 秀哉 さん



力合小学校 4年 田中 結弦 さん



清水小学校 3年 小関 柚璃杏 さん



白川小学校 4年 中島 知美 さん



川上小学校 3年 池田 梨乃 さん



- 小4 力合小学校 田口 航大 さん
- 小4 春日小学校 假屋 季希 さん
- 小4 小島小学校 上原 美海 さん

- 小3 池田小学校 進野 依菜 さん
- 小3 川尻小学校 島田 理史 さん
- 小3 帯山西小学校 高森 優 さん

絵・ポスターの部

小学校五・六年生



東町小学校 6年 地下 蒼生 さん



白川小学校 5年 村上 正幸 さん



白川小学校 6年 森永 澄 さん



城東小学校 5年 平井 晴翔 さん



桜木東小学校 6年 今村 由依香 さん



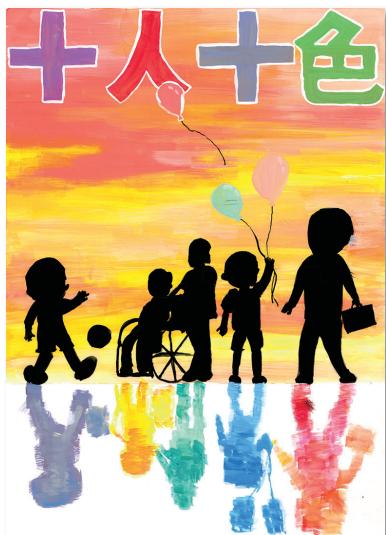
白川小学校 5年 武村 咲希 さん



- 小6 植木小学校 谷口 文香 さん
- 小6 力合小学校 渡邊 多瑛 さん
- 小6 桜木東小学校 穴井 日加吏 さん

- 小5 杉上小学校 山平 小華 さん
- 小5 自川小学校 山下 珠寿 さん
- 小5 城南小学校 春澤 茉依 さん

絵・ポスターの部



長嶺中学校 2年 宮崎 梢さん



湖東中学校 1年 藤井 優菜さん



出水南中学校 2年 花田 桜子さん



湖東中学校 1年 村上 アカネさん



託麻中学校 2年 河野 楓果さん



出水中学校 1年 吉田 藍良さん



- 中2 熊大附属中学校 田代 彩葉さん
- 中2 託麻中学校 米賀多 莉央さん
- 中2 北部中学校 西本 有里さん

- 中1 出水南中学校 本田 塔子さん
- 中1 錦ヶ丘中学校 藤島 海結さん
- 中1 出水中学校 宮崎 咲歩さん

中学校一・二年生

絵・ポスターの部

中学校三年生



龍田中学校 3年 寺本 結璃 さん



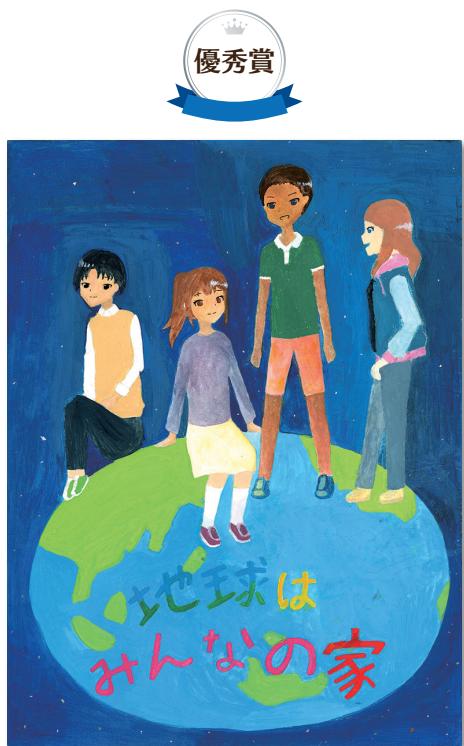
湖東中学校 3年 藤本 真由 さん



託麻中学校 3年 宮本 阿弥音 さん



- 中3 託麻中学校 渕田 紗矢 さん
- 中3 託麻中学校 林田 希良 さん
- 中3 江原中学校 岡田 真宙 さん



尚絅高等学校 1年 大庭 美樹 さん



尚絅高等学校 1年 西本 芽桜 さん



中川 幸恵 さん



尚絅高等学校 1年 松田 啓希 さん

一般

絵手紙の部

一般



小出 洋子 さん



坂本 のり子 さん



松永 晴美 さん



出田 邦子 さん



まつてるよ

五福小学校 一年 原田 晴矢 さん



こころときもち

白川小学校 一年 むらかみ しづき さん



あさがおのたいせつないのち

川上小学校 一年 中山 葵咲 さん

あなたのすきなものをしりたいな
 あなたのとくいなことをしりたいな
 あなたのゆめをしりたいな
 あなたのきもちがしりたいな
 あなたのこころがしりたいな

あなたがおに
 ふわふわことばをかけたよ
 げんきにおおきくそだつたよ
 あさがおもみんなといつしょ
 いのちがあるよ

ひるやすみ

ようじできようしつにいたら
 ともだちが
 「そとでまつてるよ」

うれしくなつた
 ようじをすませたら
 ぼくはきょうしつから
 とびだした



- 小1 白川小学校 ふじもと ゆうと さん
- 小1 池田小学校 郡司 あかり さん
- 小1 五福小学校 豊住 光希 さん

詩の部

小学校二年生

かん国のおともだち

川尻小学校 二年 安方 沙和 さん



かん国から友だちが
私のクラスにやつてきたよ
その子の好きな食べ物は
アイスクリーム
好きなきようかは さんすう
とくいなことは なわとびだよ
私といつしょだね
私たちといつしょだね

わたしはすてきなおいしやさん

御幸小学校 二年 今田 千晶 さん



おいしやさんになりたいな
だつて人が好きだもん
まわりに
やさしい心をもつた人が

たくさんいて
その人たちをえがおにしたいから
びょうきをなおして
げんきにしたいから

みんなそれぞれ

田迎小学校 二年 わたなべ あゆむ さん



休み時かん
みんないろいろなことを
してるんだな
読書 おえかき ジエンガや
しようぎ オセロ

みんなでたのしく話している人も
そとあそびに 学校たんけんも！
みんな それぞれ
いろいろなことをしているな
みんな それぞれ
とくいなことややりたいことが
あるんだな

今日はぼく一人であそぼうかな
それとも今日は
みんなとあそぼうかな



- 小2 春日小学校 杉水 杏菜 さん
- 小2 帯山西小学校 松下 真大 さん
- 小2 田迎小学校 むらかみ なな さん



ぼくのおとうと

芳野小学校 三年 山田 陽路 さん



ぼく

錢塘小学校 三年 三浦 瑞色 さん



キャッチボール

壱川小学校 三年 戸伏 智大 さん

おとうとは かみが長い

おとうとは そんな自分がすき

だから ぼくは

そんなおとうとが 大すき

ぼくはわがままだ
ついうそをつく
いやがることをする

人の楽しい時間を
とつてしまふ

でも

おとうとの ランドセルは赤色
おとうとは そんなランドセルを

だいじにしている

だから ぼくは

そんなおとうとを

とても だいじにしている

「キャッチボールを
いつしょにやろう」
と言われるとうれしい

相手にボールがとどくよう
に相手の真ん中にとどくよう
に相手の心にとどくよう

心をこめたボールを投げる
「ナイスボール」

もつともつと

キャッチボールがしたくなる
うれしい

だから ぼくは すこしづつ

やさしい人になりたい

野球がうまくなりたい



- 小3 砂取小学校 野口 和真 さん
- 小3 山本小学校 原田 夏綺 さん
- 小3 本荘小学校 荒木 結月 さん

詩の部

小学校四年生



元気にあいさつができる私
山ノ内小学校 四年 吉山 沙良さん



みんな違うと
山ノ内小学校 四年 住吉 真美さん



父が助けた命
山ノ内小学校 四年 藤山 煙季さん

みんな違うと
助け合う事が出来ます
理由は みんな同じだと
得意な事や苦手な事が
全て同じになつて
何もできないからです
みんな得意な事や
苦手な事が違うと
助け合う事ができます

父の車のタイヤに
アゲハチョウのさなぎが住んでいたよ
つぶしたら可哀想だから

父さんがそつととつてくれて
ぼくが育てることにしたよ
十日後に 羽化して飛んで行つたよ
来年も 会いに来てね
待つて いるよ

待つて いるよ

待つて いるよ

待つて いるよ

- | | | | | |
|-----|--------|----|----|----|
| ●小4 | 小島小学校 | 志垣 | 未朔 | さん |
| ●小4 | 城西小学校 | 佐藤 | 英璃 | さん |
| ●小4 | 山ノ内小学校 | 鬼海 | 真翔 | さん |



私の誓い

桜木小学校 五年 治久丸 望 さん

心は風船に似ている
風船は破れたら治らない
心も同様穴が空いたら治らない
そして私は考えた
壊れて治らないものは
大切にしたらしい
そう私は誓つた



友達を作るのは

桜木小学校 五年 日宇 奏介 さん

話してこなかつた人
あまり関わりがなかつた人と
一緒に行動した
一緒に遊んだ
一緒に帰つた
ちょっとしたきつかけがあれば
友達になるなんて
そう難しくない
そう思つた



自分らしさ

川上小学校 五年 永田 桃瑚 さん

人には得意や不得意がある
得意をかくす人もいれば
不得意を見せれる人もいる
得意不得意はみんな持つてる
得意不得意は自分らしさだ
できないことはバカにしない
できることをじまんしすぎない
おたがい助け合つて
みんながやさしくできるといいな



入選

入選

入選

- 小5 田原小学校 大谷 心果音 さん
- 小5 川口小学校 山野 心愛 さん
- 小5 田迎西小学校 一森 純 さん

詩の部

小学校六年生

寄りそいたい
いつかその人がみんなと
喋るその日まで

何も言わなくとも
寄りそいたい

毎朝学校に行くと
だれとも話していない子がいる
「大丈夫?」と聞いても
「全然平気」と
無理な笑顔で言う
そして またうつむき始める
僕はそんな人に

桜木小学校 六年 宮腰 優心 さん
高平台小学校 六年 田中 音々 さん
桜木小学校 六年 中村 三久 さん

あの子とぼく

気づけたよ

みんなの色



「自分らしさ」がわからなくて
おちこんだ
でも気づいたんだ
自分らしさをみつけるのも
自分らしさを出していくのも
今じゃなくてもいいって

高平台小学校 六年 田中 音々 さん

気づけたよ



ふつう
色をいっぱいませたら黒になる
でも
みんなの色をまぜても色はそのまま
一人一人が
だれにも負けない
強い色を持っている
自分にしかない色を
むだにしないで

桜木小学校 六年 中村 三久 さん

みんなの色



- 小6 東町小学校 本田 芽亜莉 さん
- 小6 東町小学校 有浦 和佳乃 さん
- 小6 一新小学校 鹿谷 來生 さん



花

託麻中学校 一年 富山 嬌子 さん

心の愛鍵



白川中学校 一年 茂 瑞希 さん

つながる



文徳中学校 一年 足達 真那斗 さん

ある日

とてもキレイな花を見つけた
けど次の日ふまれていた
大きく傷ついていた

その次の日みたら
また美しく力強く咲いていた
ふまれた傷は残つていたけれど

勇気をくれるような感じがしたよ
キレイな花もいいけど

傷をも誇れる花になろう

花は私にそう思える自信をくれた
傷ついても大丈夫

いつかそれすら誇る事のできる
美しい人になれるから

そう信じて前へ進もう

誰かが何か困っているとき
誰かが傷つき泣いているとき
相手の心に寄りそつて
その子の気持ちになりきつて

心の鍵穴そつと開ける

そんな人になりたいな
私が泣いてうつむいたとき
ただ一緒にいてくれたから
私の心の愛鍵を

違ひを認め合うと
人と人はつながれる
みんな一人一人良い所がある
もちろん悪い所もある
どちらも認め合い
みんなでつながろう

君と僕は違う

みんなと君も違う

人と人は同じじやない

だからけんかも起きる

だから違ひを認め合う必要がある

ぼくと友達は違うけれど

仲が良い

違ひを認め合うと

人と人はつながれる

みんな一人一人良い所がある

もちろん悪い所もある

どちらも認め合い

みんなでつながろう

- 中1 城南中学校 矢橋 秀昊 さん
- 中1 文徳中学校 田川 紗楽 さん
- 中1 楠中学校 大坪 美空 さん



詩の部

中学校二年生



●中2 楠中学校	本村 緑 さん
●中2 五霊中学校	田代 結愛 さん
●中2 清水中学校	岩元 奏那 さん

助け合って教え合って
毎日成長できている
二人のおかげだよ
ありがとう

英語と国語が好きな私
「教えて」と私を頼ってくれる

大切な二人の友達
班を組むと一緒になる
運動が苦手な私
そんなとき「一緒にやろう」と
声をかけてくれる

「君は君のままでいい」
私はこの言葉に救われた
だから私もあなたを救うために
この言葉を口にする
そして次はあなたが
この言葉を口にする

自分の気持ちをぶつけると
相手もその言葉に
ぶつかってきてくれる
そんなふうに自分の気持ちを
正直に伝えてくれる人が
私にとつての「友達」だと思う

成長



言葉のバトン



自分の正直な気持ち



文徳中学校 二年 嶋谷 祐美 さん

城南中学校 二年 小田 颯真 さん

五霊中学校 二年 日陰 さくら さん

自分の正直な気持ち



好きと友達

城南中学校 三年 山本 葵彩 さん

友達と好きなものが違った
合わせようか迷つたけど

お互いに自分の好きを貫いた

そして

相手の好きを認め合うことができた
仲が良いことだけが友達じゃなくて

自分らしくいれて

お互いを尊重し合えるのが

本当の友達だと知つた



自分らしさ

五霊中学校 三年 田中 遥 さん

私と貴方 私とみんな
十人十色? いや百人百色かも?

個性と個性が繋がること

それが大きくなつて虹になる

一人じやきつと虹はできない

どんな個性でも どんな色でも

いいんじやない?

世界一の虹を創つていこう



ありのままの自分

五霊中学校 三年 安永 葵 さん

自分が思うように進めばいい
自分らしく輝けばいい

自分が思うように進めばいい

失敗しても一歩ずつ
成長すればいい

他人の目なんて

気にしなくていい

それがありのままの
自分ということ



- 中3 城南中学校 田端 ひまり さん
- 中3 五霊中学校 広瀬 葉月 さん
- 中3 白川中学校 吉田 紗音 さん

短いメッセージの部

小学校一・二年生



- | | |
|--------------------|------------------------|
| ●小2 西原小学校 志水 佐帆 さん | ●小1 春竹小学校 ながた ひかり さん |
| ●小2 杉上小学校 福永 健成 さん | ●小1 桜木小学校 こばやし ゆうしん さん |
| ●小2 川口小学校 湯治 ひな さん | ●小1 力合小学校 うるしま まこ さん |

帯山小学校 二年 松永 花愛 さん



一人だと心細い道でも
みんなといつしょだと心があつたかくなる
ありがとう

龍田小学校 二年 松尾 栄鈴 さん



「ありがとう」
6年生にたすけてもらつたから
1年生をたすけたよ

桜木東小学校 二年 今田 明 さん



ありがとうで
二人のあいだに
にじがかかるよ

春竹小学校 一年 いまだ あさひ さん



ひとつふたつ ふえていく
ともだちのえがおを たいせつにしたいな



ひとりぼっちはいないかな
きょうもいつものばとろーる

桜木小学校 一年 かとう しょうま さん



ひとりぼっちはいないかな
きょうもいつものばとろーる

100かいもぐれてうれしかつたよ
ともだちが
おうえんしてくれたからかな

大江小学校 一年 ふくうら りさ さん

短いメッセージの部

小学校三・四年生



なんでないてるの
ぼくに話を聞かせて
ゆつくりでいいからさ

大江小学校 三年 竹中 新さん



ぼくの名前 君の名前
生まれてはじめてもらつた宝物
心を込めて呼ぶね

川上小学校 四年 小澤 琉聖さん



「おはよう」と言つてくれたよ
なんか今日も
がんばれそな氣分になつたよ

砂取小学校 三年 鳥井 あかりさん



「完璧じゃなくていいんだよ」
その一言で一気に体が軽くなつたよ
ありがとう

榆木小学校 四年 明月 千尋さん



しつぱいしてもまたがんばつたらいい
と君が言つたから
ゆう氣をもてたよ

起きるのつらい月曜日
でも みんなの笑顔に会えるよ
月曜日

杉上小学校 四年 桑崎 友葵さん



- | | |
|--------------------|---------------------|
| ●小4 御幸小学校 戸越 紗 さん | ●小3 白山小学校 霍田 あやめ さん |
| ●小4 龍田西小学校 萩 陽向 さん | ●小3 五福小学校 高田 明希 さん |
| ●小4 龍田小学校 藤田 楓 さん | ●小3 楠小学校 富山 茜 さん |

短いメッセージの部

小学校五・六年生



●小6 帯山小学校 大野 航平 さん	●小5 杉上小学校 山田 瑛斗 さん
●小6 川尻小学校 村崎 昭仁 さん	●小5 北部東小学校 田中 透也 さん
●小6 杉上小学校 桧木 彩友 さん	●小5 北部東小学校 上村 千乃 さん

健軍小学校 五年 葉山 美久 さん

ちいきの人たちのおかげで
毎日安心して登下校できるよ
また明日も会おうね



清水小学校 六年 大城戸 瑞惺 さん

いいねをさがして
いいねを伝えて
ぼくもみんなもうれしいね



植木小学校 五年 高木 仁絆 さん

何かが変わる

「やめようよ」
あなたが声をあげたなら



榆木小学校 五年 江口 紫央里 さん

最初から「無理」じゃない
とりあえずやつてみたら
何かが変わる



優しさの種まき

みんなで咲かそう 笑顔の花
きっと素敵な花が咲く



鮑田東小学校 六年 後藤 仁那 さん

つらいことがある
でもいいこともある
泣いていいから前を向いて生きよう



泉ヶ丘小学校 六年 荒木 美紀 さん

いいねをさがして
いいねを伝えて



植木小学校

五年

高木 仁絆 さん

泉ヶ丘小学校

六年

荒木 美紀 さん

何かが変わる

「やめようよ」
あなたが声をあげたなら



榆木小学校

五年

江口 紫央里 さん

最初から「無理」じゃない
とりあえずやつてみたら
何かが変わる



優しさの種まき

みんなで咲かそう 笑顔の花
きっと素敵な花が咲く



鮑田東小学校

六年

後藤 仁那 さん

つらいことがある
でもいいこともある
泣いていいから前を向いて生きよう



泉ヶ丘小学校

六年

荒木 美紀 さん

何かが変わる

「やめようよ」
あなたが声をあげたなら



榆木小学校

五年

江口 紫央里 さん

最初から「無理」じゃない
とりあえずやつてみたら
何かが変わる



優しさの種まき

みんなで咲かそう 笑顔の花
きっと素敵な花が咲く



鮑田東小学校

六年

後藤 仁那 さん

つらいことがある
でもいいこともある
泣いていいから前を向いて生きよう



泉ヶ丘小学校

六年

荒木 美紀 さん

何かが変わる

「やめようよ」
あなたが声をあげたなら



榆木小学校

五年

江口 紫央里 さん

最初から「無理」じゃない
とりあえずやつてみたら
何かが変わる



優しさの種まき

みんなで咲かそう 笑顔の花
きっと素敵な花が咲く



鮑田東小学校

六年

後藤 仁那 さん

つらいことがある
でもいいこともある
泣いていいから前を向いて生きよう



泉ヶ丘小学校

六年

荒木 美紀 さん

何かが変わる

「やめようよ」
あなたが声をあげたなら



榆木小学校

五年

江口 紫央里 さん

最初から「無理」じゃない
とりあえずやつてみたら
何かが変わる



優しさの種まき

みんなで咲かそう 笑顔の花
きっと素敵な花が咲く



鮑田東小学校

六年

後藤 仁那 さん

つらいことがある
でもいいこともある
泣いていいから前を向いて生きよう



泉ヶ丘小学校

六年

荒木 美紀 さん

何かが変わる

「やめようよ」
あなたが声をあげたなら



榆木小学校

五年

江口 紫央里 さん

最初から「無理」じゃない
とりあえずやつてみたら
何かが変わる



優しさの種まき

みんなで咲かそう 笑顔の花
きっと素敵な花が咲く



鮑田東小学校

六年

後藤 仁那 さん

つらいことがある
でもいいこともある
泣いていいから前を向いて生きよう



泉ヶ丘小学校

六年

荒木 美紀 さん

何かが変わる

「やめようよ」
あなたが声をあげたなら



榆木小学校

五年

江口 紫央里 さん

最初から「無理」じゃない
とりあえずやつてみたら
何かが変わる



優しさの種まき

みんなで咲かそう 笑顔の花
きっと素敵な花が咲く



鮑田東小学校

六年

後藤 仁那 さん

つらいことがある
でもいいこともある
泣いていいから前を向いて生きよう



泉ヶ丘小学校

六年

荒木 美紀 さん

何かが変わる

「やめようよ」
あなたが声をあげたなら



榆木小学校

五年

江口 紫央里 さん

最初から「無理」じゃない
とりあえずやつてみたら
何かが変わる



優しさの種まき

みんなで咲かそう 笑顔の花
きっと素敵な花が咲く



鮑田東小学校

六年

後藤 仁那 さん

つらいことがある
でもいいこともある
泣いていいから前を向いて生きよう



泉ヶ丘小学校

六年

荒木 美紀 さん

何かが変わる

「やめようよ」
あなたが声をあげたなら



榆木小学校

五年

江口 紫央里 さん

最初から「無理」じゃない
とりあえずやつてみたら
何かが変わる



優しさの種まき

みんなで咲かそう 笑顔の花
きっと素敵な花が咲く



鮑田東小学校

六年

後藤 仁那 さん

つらいことがある
でもいいこともある
泣いていいから前を向いて生きよう



泉ヶ丘小学校

六年

荒木 美紀 さん

何かが変わる

「やめようよ」
あなたが声をあげたなら



榆木小学校

五年

江口 紫央里 さん

最初から「無理」じゃない
とりあえずやつてみたら
何かが変わる



優しさの種まき

みんなで咲かそう 笑顔の花
きっと素敵な花が咲く



鮑田東小学校

六年

後藤 仁那 さん

つらいことがある
でもいいこともある
泣いていいから前を向いて生きよう



泉ヶ丘小学校

六年

荒木 美紀 さん

何かが変わる

「やめようよ」
あなたが声をあげたなら



榆木小学校

五年

江口 紫央里 さん

最初から「無理」じゃない
とりあえずやつてみたら
何かが変わる



優しさの種まき

みんなで咲かそう 笑顔の花
きっと素敵な花が咲く



鮑田東小学校

六年

後藤 仁那 さん

つらいことがある
でもいいこともある
泣いていいから前を向いて生きよう



泉ヶ丘小学校

六年

荒木 美紀 さん

何かが変わる

「やめようよ」
あなたが声をあげたなら



榆木小学校

五年

江口 紫央里 さん

最初から「無理」じゃない
とりあえずやつてみたら
何かが変わる



優しさの種まき

みんなで咲かそう 笑顔の花
きっと素敵な花が咲く



鮑田東小学校

六年

後藤 仁那 さん

つらいことがある
でもいいこともある
泣いていいから前を向いて生きよう



泉ヶ丘小学校

六年

荒木 美紀 さん

何かが変わる

「やめようよ」
あなたが声をあげたなら



榆木小学校

五年

江口 紫央里 さん

最初から「無理」じゃない
とりあえずやつてみたら
何かが変わる



優しさの種まき

みんなで咲かそう 笑顔の花
きっと素敵な花が咲く



鮑田東小学校

短いメッセージの部

中学校一・二年生



個性を見たら世界は輝く

一緒に押そ^うグツドボタン

「どう思う？」
聞いてくれて うれしかつた

帶山中学校

一年 平井 凜さん



「らしさ」って

他人が決めて

いいのかな？

帶山中学校

一年 勝木 実奈子 さん



清水中学校 二年 藤本 れいなさん



みんなの個性が輝く場所を
笑顔がきらめく場所を

学校とよぶのかな

白川中学校

二年 田中 愛子 さん



「待つて」と言つたら 止まってくれる

それだけなのに 温かいんだ

「男だから」
「女だから」じゃなく
「君」だから

帶山中学校

一年 山崎 和奏さん

日吉中学校 二年 落合 優希さん



●中2 楠中学校	高石 咲歩 さん	●中1 城南中学校	内田 晴仁 さん
●中2 白川中学校	高宗 莉凰 さん	●中1 白川中学校	清永 愛心 さん
●中2 桜木中学校	山田 藤乃 さん	●中1 白川中学校	森下 陽斗 さん

短いメッセージの部

中学校三年生



ぼくには
できないことが　たくさんあるけど
できることも　たくさんある

竜南中学校 三年 越猪 匠さん



秋のもみじ
ひらひらと　ゆつくり落ちる
友だちが　きれいだねと言った

竜南中学校 三年 高橋 幸斗さん



友達からの
「助けてくれてありがとう」より
僕が「頼つてくれてありがとう」

日吉中学校 三年 坂本 海翔さん



- 中3 竜南中学校 松田 光平さん
- 中3 楠中学校 伊差川 あいさん
- 中3 白川中学校 黒木 紗衣さん



あざやかに あなたの色で かがやいて

大庭 里香 さん



空ひとつ 個性はみんな それぞれに

千原台高等学校 一年 植野 一花 さん



ありがとうと 言つたあなたに ありがとう

文徳高等学校 一年 植田 美乃 さん



ありがとう 言語は違えど 通じ合う

熊本県立盲学校高等部 一年 井芹 歩夢 さん

川柳・肥後狂句の部

一般

大里 たみよさん

あなたの手 握るととも あたたかい

文徳高等学校 一年 松岡 哲史さん

ふれ合って まごの重さに 笑うヒザ



命とは 神様からの プレゼント

熊本県立熊本工業高等学校 四年 中松 韶さん

よかつたね 今日も笑える ことがあり

白岩 小鳩さん



ありがとう ゴメンねよりも うれしいね

慶誠高等学校 二年 松永 空海花さん

ふれ合って 通学路には 四季の花

民子さん



国境を 越えても同じ 空の色

文徳高等学校 一年 匿名

ふれ合って 心の壁が 溶けてゆく

文徳高等学校 二年 中尾 悠人さん



ふれ合って 心の壁が 溶けてゆく



肥後狂句



あなたへ

熊本信愛女学院高等学校
三年 長通 ひなた さん

自分が思つてゐるほど相手は
案外なんとも思つてないこともあります。
でも、あなたは優しいから
深く考え方やうんだよね
気にしないで大丈夫だよって言つ
気になつて眠れない日もあるよね
それは、あなたのマイナスな所で
はなくて
もつと自信を持つていいんだよ。
だけど頑張りすぎて
心が疲れちやうときもあるよね。
たくさん息抜きもしてね。
こんなにも心が暖かいあなたには
ずっと幸せであつてほしいな。
今日も生きててくれてありがとう。

一般



声かけ

甲斐 清美 さん

「元気が無さそうだけれど話を聞こ
うか」「自分にできる事はないか
な」「一緒に考えようよ」「独りで
抱え込まないで」「まだ起こつて無
いことに気持ちをすり減らさない
が楽になつたり力づけられたりし
が楽になつたり力づけられたりし
ました。一人ではないと思つただ
けで視界が広がります。共に考え
てくれる人がいると知るだけで心温
が軽くなります。今は家族や友人へ
や知人や隣り合わせた人の力にな
れるよう心身の健康を心がけて
います。今年の七月の暑さが厳し
方々が熊本城に向かう登り口が分
からずになきられていのに気づき
ました。すぐに横断歩道を渡つて
「Can you speak English?」
と話しかけて簡単な英単語と身振
り手振りで道順を伝えました。
同行していた幼い少女は「ありがと
う」と笑顔をむけてくれて互いに温
かい交流ができたと嬉しくなりま
した。動き、声をかけよう。



偽る

熊本県立熊本ばばたき高等支援学校
一年 井田 瑞希 さん

みんなに嫌われないように
笑いたくもないのに笑う
人に失望されないように
やりたくない事もやる
自分で視界が広がります。共に考
えてくれる人がいると知るだけで心温
が軽くなります。今は家族や友人へ
や知人や隣り合わせた人の力にな
れるよう心身の健康を心がけて
います。今年の七月の暑さが厳し
方々が熊本城に向かう登り口が分
からずになきられていのに気づき
ました。すぐに横断歩道を渡つて
「Can you speak English?」
と話しかけて簡単な英単語と身振
り手振りで道順を伝えました。
同行していた幼い少女は「ありがと
う」と笑顔をむけてくれて互いに温
かい交流ができたと嬉しくなりま
した。動き、声をかけよう。



僕のこと

熊本県立熊本ばばたき高等支援学校
一年 下川 漢士 さん

自分が今までどのように成長し
てきたか。僕は、生まれつき発達
障害という病気がある。小学校一
年生の頃から、支援学級に入つて
いた。勉強になかなか集中できず、
覚えるのが難しかつた。
中学校では、頭の中では分かつ
ているが、気持ちが受けとめきれ
ない。イライラして自分の腕を傷
つけた。何度も、何度も……。そ
して3回入退院を繰り返した。3
ヶ月間、心と体を休ませた……。
中学生の頃は、イライラすると発
達障害を理由に逃げていた。友達
もなかなかできず、そんな自分が
嫌だつた。
高校生になると、友達も増え、
イライラする気持ちが、少しづつ
減つてきた。自己コントロールで
きるように、気持ちの調整ができ
るように、今、勉強中だ。
僕は、少しづつ大人になつてき
ている。

「ねえねえ先生」特別賞

碩台幼稚園

石山に登ろうとする年少組のやまとさん。
何度も石山に足をかけるがなかなか登れない。
その様子を見ていた年長組のなみさんが、
やまとさんの背中をそっと支えていた。
あと少しで頂上というところで、
上方に移動したなみさんに向かって、
やまとさんが
「お姉ちゃん。」
と手を伸ばした。
なみさんは、やまとさんの手をしっかりとつかみ、気遣いながらゆっくりと引き上げた。
石山を登り切った二人は顔を見合させてにっこり。

(年長 すみれ組)

※文中の子どもの名前はすべて仮名

隈庄幼稚園

給食を食べ終わり、使ったお皿をかごに戻そうとするさくらさん。
先に食べ終わった友達のお皿が、かごの中で斜めになっているのを見つけ、「きれいに片付けないと次の人が困るよね」とつぶやきながら、友達の分まできれいに片付けていた。
すると、それを見ていたあいさんが「自分のじゃなくてもきれいにしてくれるところが優しいね」とさくらさんに声をかけた。
その言葉を聞いたさくらさんは、「そう言ってくれるところがあいさんも優しいね」と伝え合い、2人の表情はニコニコ笑顔が広がっていた。

(すみれ組)

※文中の子どもの名前はすべて仮名

楠幼稚園

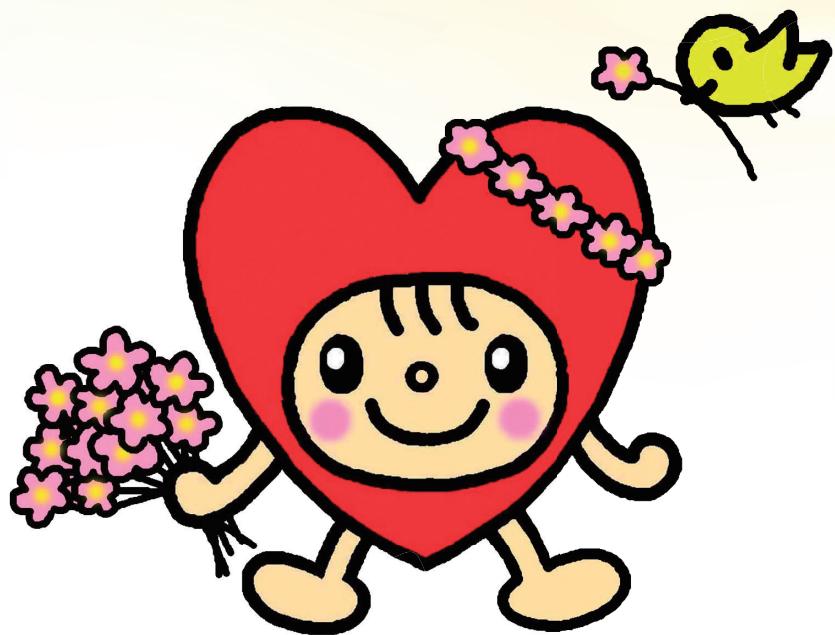
クラスで世話をしていたザリガニが亡くなった。
突然のことには
「お腹空いていたのかな」
「暑かったのかな」
「えさあげていたのにね。」
といろいろな思いを巡らせる子どもたち。
教師が小さな箱にザリガニを入れ、
一人一つ摘んできた花を飾ってお別れをした。
皆で手を合わせた後、
「カメちゃんにも教えよう」と
いつも隣の飼育ケースにいたカメに
知らせを行っていた。

(うさぎ組)

※文中の子どもの名前はすべて仮名

「ねえねえ先生」とは

園児のつぶやきや行動の中から、子どものやさしさや思いやりが
感じられるものを、先生が短い文章で表現したものです。



熊本市人権啓発キャラクター
ラブミン

みんな幸せになりたい
熊本市人権啓発市民協議会